

JELFA 会員の皆様に毎月お届けする最新ニュースです。

Topics : JELFA 定期研修ツアー 2010...2P ~ 4P



伊ワタニがアグリ分野を手がけて早 60 年が経過しました。緑の街、花のある家、食卓には安全な食べ物…ゆとりと安全な生活環境が私達の願いです。1980 年代後半からは花き園芸分野に力を入れ、花きの生産設備・生産資材を通じて、全国の花き生産者の皆様にお世話になっております。

私は 1991 年に、花き物流台車「アルブロック」と関わり、台車物流のハードとソフトについて、利用者の皆様と協議し、(1993 年に「アルブロック利用者協議会」が設立)、1995 年よりレンタルを開始しました。そして、2002 年に「アルブロック」

## ジェルファ コラム column

### 切花の鮮度保持と物流の省力化・効率化

NPO 法人日本 ELF システム協会 監事 客野茂樹  
(伊ワタニ アグリグリーン株式会社 物流システム部 部長)

専任担当になり、全国の産地、市場、卸売会社、運送会社、売場の皆様とお会いしてまいりました。「アルブロック」を導入された現場の方々から「楽になったよ」と喜んでいただく事が一番の喜びです。

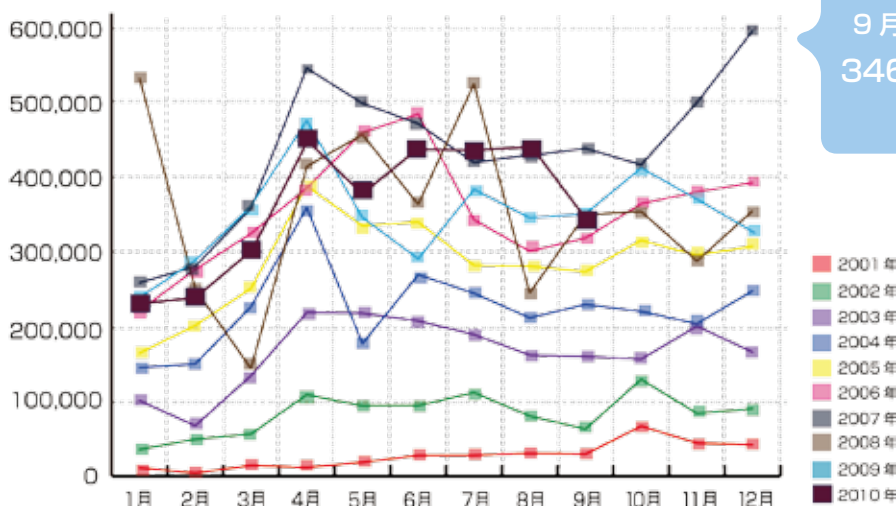
さて、JELFA には発足時に入会し、2002 年の JELFA 欧州花き産業視察に参加しました。ポケットも台車も花き業界全体で同じツールを利用し、皆でルールを守って、「コールドチェーン」を維持し、ポケットは洗浄し、ポケットも台車もレンタルで繰り返し利用し、エコも守っていくという基本理念をオランダの花き産業に学びました。そして、日持ちする花が流通し、花の需要も拡大し、花のある暮らしが普及しています。

日本の従来の切花乾式ダンボール輸送では、切花が産地から市場を経由して花屋さんに届くまでに何度も積み替えられ、「常温⇔低温」が繰り返されることによるヒートショックとストレスで鮮度が劣化していきます。

「ELF ペケット」+「台車物流」+「低温輸送」の組み合わせによって、切花の「鮮度保持」と物流の「省力化・効率化」が図られ「コールドチェーン」が確立します。「ELF ペケット台車低温輸送システム」が益々普及するように、今後も利用しやすい台車、利用しやすいレンタルシステムとなるよう努力してまいります。新しく「アルブロック」導入を検討される皆様には試験レンタルなどで協力をしていきたいと思っております。

### ELF ペケット流通量のご報告 2010 年 9 月末現在

#### ★月間流通量



9月の流通量  
346,800 個



#### 総計流通量

**30,660,760 個**

(2001年から  
2010年9月末まで)



# JELFA 定期研修ツアー 2010

10月6日(水)～10月14日(木) オランダ・スペインの花き流通の実際を視察。



## ○オランダ前半

### Top Flora 社 (ブーケメーカー)

世界2位のブーケ加工メーカー。社員100名、派遣社員300名。オランダの Albert Heijn、フランス Carrefour、ドイツ R&D、ディアル社などへ納品。大きい会社から小さい会社まで幅広い対応も、1年間で1億5000万束を作成。原料の入荷の68%が直接産地との取引(伝票は市場通し)で32%は市場買い。入荷商品の品質確認後は、9ラインでブーケ作成。各自の役割分担は明確。下処理からライン工程、梱包、出荷までコールドチェーン化されている。加工で出たゴミについては加工ラインに隣接する施設へベルトコンベアで運ばれ分別処理される。



Top Flora 社

### CHRYSAL 社 (鮮度保持剤メーカー)

ミニセミナー開催 [クリザール・ジャパン(株)社長 ヒュッホ・コルフ氏]

〈花もち試験室〉温度 20℃、家庭環境想定した湿度 60%、明るさ 1000 ルックスに設定。鉢物の試験もあり。



CHRYSAL 社

〈製造工場〉数個のサイロに原料をいれ仕様別にブレンドし容器別のラインに注入梱包をする。液体と粉末タイプの製造場所が異なる。オリジナルパックもこの工場で作成。大手スーパーではオリジナルの小袋利用が多い。1台の小袋製造機で1分間で800袋出来上がる。見学时は4台稼働。JELFAのELFバケツ用のT-Bagもこの工場で作成し日本へ輸出されている。



Albert Heijn

### Albert Heijn (スーパーマーケット)

オランダで1番大きいスーパー。束売り中心で、バラ10本3.99€だった。手組みのプレゼント用ブーケタイプもあり。花束には鮮度保持剤小袋付きで日持ち保証販売。

### Flora Holland Aalsmeer 市場

2008年1月1日に Bloemenveiling Aalsmeer と Flora Holland が合併し世界一の花市場となる。社名は Flora Holland となりロゴマークは Aalsmeer のチューリップが採用される。売り上げは4000億円、従業員数9633名、買参人5500名、取引12万5千件、切花・鉢物2万種、切花取り扱い120億本(年間)、4320万本(1日)。世界の花の65パーセントはここで取引されている。



Flora Holland Aalsmeer 市場

〈セリ〉6レーンで販売されているが1か所のセリ場内は2レーンしかなく現物をセリに出すことなく画像と情報のみでの販売しているレーンもある。また、買参人も市場に向くことなく自宅やオフィスに居ながらにしてセリに参加できる在宅セリを行っており全体の63%になる。世界各地でWEB上で取引されている。

〈物流〉市場に隣接する仲卸業者や加工業者の購入商品はアルスメアシャトルに乗り台車ごと卸業者棟まで運ばれる(アルスメアシャトルは全長13km、時速11kmであり1時間に約2,600台車の分荷が可能)



Flora Holland Aalsmeer 市場

〈花もち試験室〉輸出業者依頼の日持ち試験、新品種の日持ち試験、鉢物テストなど様々。新品種試験は合格した場合その商品にはタイトル(プリムフローラ)が与えられ、セリ機にも表記されセリの順番もはやく売られる。

試験価格は切花→約25ユーロ(1花瓶) 鉢物→約120ユーロ(6鉢)

〈バケツ洗浄工場〉全自動のラインと手作業ラインに分かれている。使用済みのバケツをベルトコンベアで移動し、横に寝かせる→高圧洗浄で大きなラベルやシールを外す→逆さまにして洗浄と蒸気消毒。全自動のバケツ洗浄機械で98%を洗浄。オランダで一番大きな洗浄場で全体の50%を行う。2011年には手作業のラインを止め、全自動の新しい機械を入れる予定。



Flora Holland Aalsmeer 市場

今回は、生産者・卸売市場・ブーケメーカー・資材業者等、14名が参加しました。

## ZWAPAK 社

ブーケをラッピングするスリーブやペーパー。鉢のカバーや売り場づくりの提案など、生花に関する色々な資材を扱っている。



ZWAPAK 社



ZWAPAK 社

## Hilverda De Boer 社

年商1億ユーロ。従業員250人 50カ国に主に輸出卸している。週5日稼働、販売員35名、購入員は25名。販売員は各国の言葉が堪能。アメリカには2か所拠点、日本は東京にある。

〈現場〉花の管理は2℃～8℃で管理されており、従業員のいるところでは16℃。ロジステックは敏速に行うことをモットーとしており、朝買った花は午後には出荷できるように努めている。ブーケ加工も行っており、ヒルベルダの花で販売している。

〈事務所〉在宅セリの画面が映るテレビが30台ある。各市場のセリ状況が確認可能で、状況を追いながら仕入れが行われている。



Hilverda De Boer 社



Hilverda De Boer 社

## HET OOSTEN (ホームセンター)

ホームセンター。鉢や資材、ペットなど色々取り扱っており、かなり広い店。



HET OOSTEN

## JUMBO (スーパーマーケット)

52店舗あるチェーン店。7日間の保証販売をしているスーパーマーケット。店内のレジ横に7日間保証の看板あり。希望すれば購入したブーケを花束に加工してくれる(無料サービス)。



JUMBO



オランダの風景

オランダ視察の後半は4ページに。 →

スペイン  
(バルセロナ)



スペインバルセロナの生花店風景。



## ○オランダ後半

### Horti Fair2010 (展示会)

RAI (ライ) 展示場で毎年開催される世界最大級の花卉展示会。農業資材や種苗会社の一押し品種が展示されていた。しかし景気の低迷、宣伝費の削減等があり種苗会社（特にバラやカーネーション）の出展が減っていた。本年は昨年の1/3の出展社数。最大時の1/6程度。生産者向けの生産機械会社、資材、肥料や用土メーカーの出展が目立った。



Horti Fair2010

### Florist 社 (ガーベラ育種会社)

切花、鉢花、ガーデン、造園、育種会社。大型ガラスハウス内でベット別に栽培され品種情報（品種、栽培立ち本数、栽培期間等）が掲載されている。育種生産会社なので、生育管理者が数名おり販売にふさわしい商品は、印をつけてメリクロン苗にかえて10株にし、品質が安定し生産が可能と判断確認できた時点で1ベットの栽培販売にかける。フェア開催期間1週間前後はオープンハウスにしている。



Florist 社

### Flora Holland Naaldwijk 市場

旧フローラホランド市場。セリ場、展示ブース、花もち試験室。規模拡大をしており、今後も2012年～15年まで開発していく。分荷の作業はバーコードでトレース管理されており、いつ誰がどこでどれを作業したかわかるシステム。また、作業した数量での歩合制になっている。システム化され、作業をしている人が少なく効率的な場内物流。



Flora Holland Naaldwijk 市場  
(リパック工場)

〈リパック〉 ケニア・コロンビアからのバラのリパック。バケットに入れて1日後出荷。オートメーション化されており人件費がかからないようにしている。

〈ショールーム〉 切花と鉢物のそれぞれの展示スペースがある。切花は1週間でチェンジし物日ごとにも行われる。鉢のスペースは広くとっており、売り場の見せ方やブースづくりなど販売店舗をイメージできる見せ方もしている。



Flora Holland Naaldwijk 市場  
(鉢物ショールーム)

### intratuin (ガーデンセンター)

60店舗のチェーン店 鉢物の販売点数が多く整理整頓されており、見やすい。みせる演出、レイアウト、カラーコーディネート、見本鉢などもしっかり飾ってありお客さんが買いやすいようになっている。陳列台に写真表示もしてありイメージしやすい



intratuin

★研修ツアーの情報はホームページにも掲載します！  
<http://www.jelfa.net>

※回覧してください。なお、各部署や個人宛など社内の複数発送も賜ります。ご連絡ください。



JELFA のホームページ

セミナーの報告など様々な情報を公開しています。

<http://www.jelfa.net>

発行：特定非営利活動法人 日本 ELF システム協会

編集：JELFA 事務局

東京都大田区東海2-2-1 大田市場花き部 F A J 内新館4階

TEL/FAX 03-3799-5817

E-mail [jelfa2002@jelfa.net](mailto:jelfa2002@jelfa.net)

郵送先 〒143-8721 大田市場内郵便局 私書箱39号

JELFA  
NPO 法人  
日本 ELF システム協会